県南青少年の家
幼児対象プログラム

館内生きものさがし

1　ねらい

親子（幼児）の活動を通して触れ合い交流を深めるとともに、生きものに関心をもつ。

2　指導のポイント

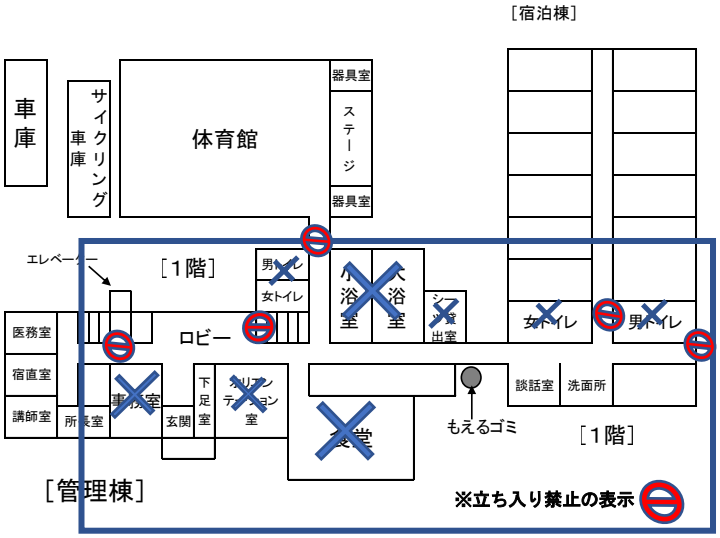
（１）生きものの名前を確認しながら、身近な生きものに関心が広がるようにする。

（２）親子でふれあいながら、協力して行う。（親子行事の場合）

3　範囲と所要時間

本館１階・宿泊棟１階（施設内）
廊下・ロビー（部屋は入らない）
３０分～４０分（説明１０分、振り返り１０分）

説明場所：オリ室 or 体育館



4　準備物（施設）

・県産材の動物カード 18 枚
（うさぎ・かえる・かぶと虫・カラス・きつね・熊・セミ・テントウ虫・とんぼ・はち
ふくろう・へび・りす・ちょう・バッタ・シンさん・リンさん・モク君）
・生きものさがしシート・鉛筆・探検バッグ

・ここから先カードはありませんの表示

5　出発前の説明・準備　（用具等を配布）

（１）スタート前（説明 5～10 分）
①グループを作ります。（必要に応じてグループに大人が入ります）
②生きもの１５+キャラクター３の木製カードの内容を確認します。
※生きものカードの設置している高さは、生態に対応させて設置しています。
③集合時刻と集合場所を確認してスタートします。
④ここから先カードはありません。⊖ の表示の先にカードはありません。

（２）活動（15 分～20 分）
①木製カードを見つけたらシートに鉛筆で〇をつけます。
②シンさん、リンさん、モク君のカードの裏の文字をシートに書きこみ、つなげて言葉を作ります。
③決められた時間内にできるだけ多くのカードを探し出します。
④時間になったら、記入用紙を提出し、点数を計算してもらいます。（勝ち負けで優劣はつけません）

（３）ゲームの約束
①館内どこの場所から始めてもよいです。
②他の団体が活動している場所には入りません。
③グループ全員で行動します。

ここから先
「館内生きものさがし」
のカードはありません